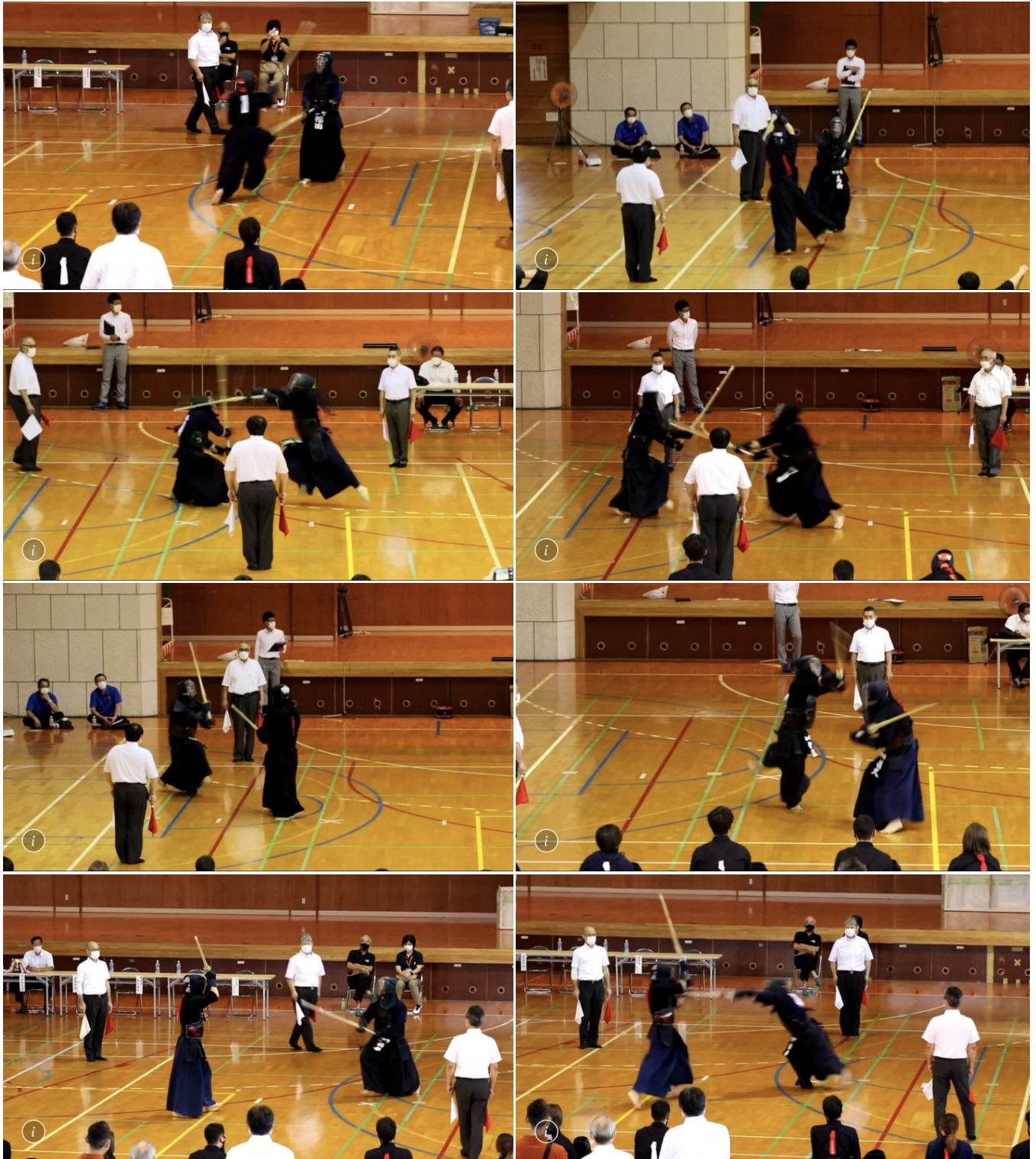


大人で構成される大会です。今回印西市としてのチームでしたが、直心の指導者から武井先生、徳久先生の2名、また、直心OB・OGから、高橋亜澄さん、堀部兄弟（大、協）が参加し、直心剣友会中心のメンバーで臨みました。一回戦は佐倉市との対戦で、先鋒、次鋒が引き分けたものの、中堅堀部協、副将徳久が2本勝ち勝負を決め、大将武井も引き分けて幸先のいいスタートを切りました。次戦酒々井町との準決勝は、先鋒引き分けた後、次鋒一本負け、流れが向こうに傾きかけたのを中堅、副将が勝ち、大将が堂々とした試合で引き分け、勝利をものにしました。決勝戦は栄町との対戦。手の内を知り合った相手でしたが、先鋒が2本勝ち、次鋒の高橋亜澄も強敵相手に豪快な面をもぎ取り引き分け、中堅は本日絶好調の堀部協も勝ちました。副将は本日初戦の堀部大、相手は若手の上段で、中盤堀部大選手の片手突きが決まった！と思ったものの相手の面を取られ、1本負けとなりました。この時点で2-1のリード。最後は大將武井が落ち着いて相手をさばいて引き分け、印西市の勝利となりました！印西市としては5大会ぶりの決勝で久々の優勝でした。この後の千葉県民大会も頑張っていきたいと思います！

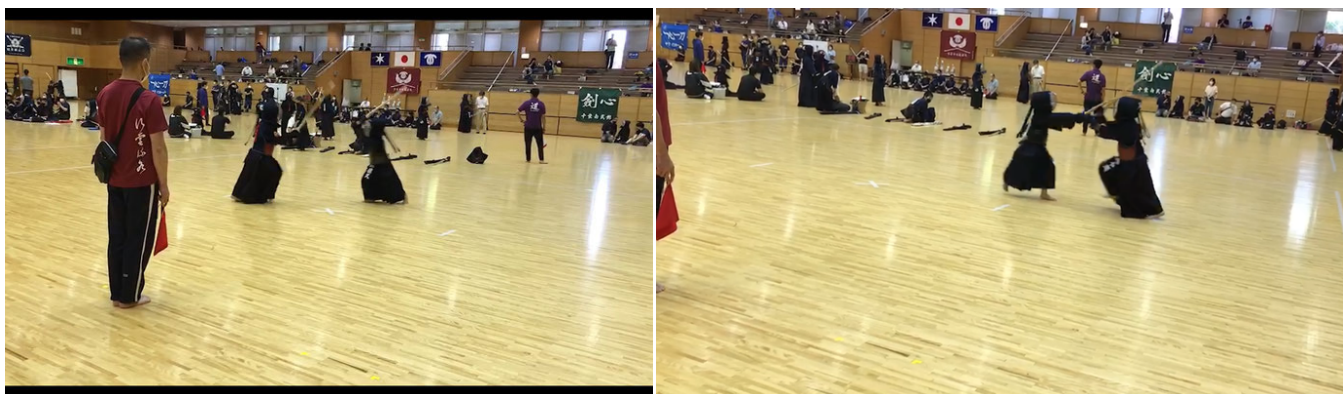




市原練成会2022

6月4日、今年も市原市のゼットエー武道場にて市原練成会が行われました。コロナ禍で練成会や対外試合のほとんどが中止となっているなか、継続して練成会を開催し、企画運営をなされた市原市剣道連盟の方には本当に頭が下がります。さて大会のほうですが、今年も直心剣友会からは6年生と2年生の男子計2名しか参加できずに、大原と合同チームでの参加となりました。2人とも防具をつけて数か月と非常に心配でしたが、全部で5-6試合の対戦ができました。結果は、それぞれ1回の引き分けはあったもの、他はすべて負けとなりました。。。今回ぼろ負けは覚悟していましたが、試合場の雰囲気、他の道場の方とのコミュニケーション等、非常にいい経験になったと思います。





級位審査2022年春

5月15日、成田市中台の成田市体育館にて昇級審査が開催されました。今回4月の申し込み期限ギリギリに受審することを決めたこともあり、あまり時間の余裕がありませんでしたが、約1カ月間指導者も子供たちも集中して稽古や木刀による基本技稽古法の練習を行った結果、受審者全員合格することができました！みんないい顔してますねー。指導者一同もホッとしています！これからも頑張りましょう！！付き添いの吉開先生、徳久先生お疲れ様でした。



千葉県社会人剣道大会2022

4月3日、第26回千葉県社会人剣道大会が船橋アリーナで行われました。4年ぶりの開催となった本大会、前回以上に気合を入れて臨みました。初戦は船橋の前原剣友会、会場の一試合目だったこともあり、みんな堅さが目立ち、かつ先鋒がいきなり二本負けするなど嫌な展開でしたが、中堅以降なんとか盛り返し、2勝1敗2分で何とか勝利しました。二回戦は浦安の報徳会、一回戦とは違い、先鋒、次鋒が勝ってきていいムード、しかし相手もなかなか勝たせてくれません。中堅、副将と追い付かれ、なんとか大将が引き分け代表戦となりました。代表戦は中堅同士の戦いとなり、本線で負けた武井先生はリベンジとなり、本線以上に気合が入っていましたが、最後に力尽きたのか、うまく引き出されて面を決められました。惜しくも二回戦敗退でした。しかし、前は2試合やったものの、誰一人一本も取れなかったことから大きな進歩がみられたと思われます。コロナ禍で子供たちの試合がほとんど中止になるなか、壮年部にとっては貴重な体験となりました。今後の指導に向けて気づきがたくさんあった大会でした。